

相原中学校だより

第1号
H30.4.6

確実な第一歩を踏み出すために

校長 江戸谷 智章

若い命が躍動する季節となりました。昨日、新たに新入生208名を迎え、平成30年度を全校生徒603名でスタートすることとなりました。今年度も、保護者並びに地域の皆さまの期待にお応えできるよう、本校の学校教育目標の実現をめざし、教職員一丸となって学校づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお申しあげます。



さて、これから生徒の皆さんが踏み出す前途には、学習面にしても、友人関係にしても、自分自身を成長させるチャンスがたくさん用意されています。その様々なチャンスを自分のものにできるか否かは、今まさにこの瞬間の自分自身の思い(意志)に大きく影響していることを忘れてはなりません。辛い環境にあっても歯を食いしばって頑張ろうとするのか、また、すぐに結果が出ないからと途中であきらめてしまうのか、さらには、判断に迷った時に、右に進むのか、それとも左に進むのか。

これまで同様、最後は皆さん自身が判断し決定していくこととなります。

しかしながら、一方で人間とはとても弱い生き物でもあります。気が滅入った時や深く落ち込んだ時に、厳しさの中にも共に励まし合える仲間が一人でもいれば、きっと様々な困難も乗り越えていくことができるでしょう。是非とも生涯にわたって成長できる本当の友人関係をこの中学校時代に築き上げてほしいと願っています。

私の好きな作家の一人である、曾野綾子さんの『生と死を考える(春秋社版)』という著書の中に、次のような一節があります。

『・・・(前略) 自分に不満があると、どうしても閉ざされた人間関係になってしまいます。ですから、私たちはできるだけ不満でないように自分の精神生活、精神衛生をよくし、自分が不満でない生き方を考えなくてはいけないと思います。つまり、自分が閉ざされた人間になると人の理解ができなくなります。ですから、人間関係がいい人、あの人といっしょにいると楽しいなあという感じとか、あの人所に行けば通じるのだなあと思われることは、お互いが相互に理解でき、お互いがその人を大事にしている状態ではないかと思えます。ともすると私たちは理屈で何かその人を見ようとします。もちろん知的に物を考えていかなければならないことは大事なことです。もう一つその人の内面の世界を理解していくことが大切で・・・(後略)』



よりよい人間関係を築くためには、自分の意見を押し殺して相手に追従したり、相手を全否定して自分の思いを主張したりすることではなくて、相手を尊重しながらも自分の考えを丁寧に伝えて、一定の折り合いを付けていく、そういった作業が欠かせないものと考えます。同じ風景を見ても感じ方が違うように、それぞれ性格や個性が違う人間同士が一つの空間で生きていくのですから、順風満帆に物事が進んでいかないことは承知のとおりです。

せまい家庭生活の中ではけっして得ることのできないような同世代の心の交流が、温かい人間関係をつくっていくのだと思います。自分の心を開くこと。ある意味で難しいことかも知れませんが、しかし自分の心を開くことで身近な仲間のもち味や良さを発見できたことも私たちは知っています。

自分が変われば、自分を取り巻く環境が変わっていく。「この一年、愚痴や否定的な言葉は極力語らないようにしよう」。これが私の今年度の目標です。

平成30年度 相原中学校の教育

本年度は、以下の学校教育目標及び重点目標を基盤に、学校教育を推進してまいります。

■学校教育目標

「自ら学び、人間性豊かに、たくましく生きる生徒を育てる」



■3年間（平成30～32年度）の重点目標（重点キーワード）

- 熟考力（しっかり考える） → 論理的思考力・問題解決力等の育成
- 実践力（思いや考えを行動に） → コミュニケーション力・社会参画力等の育成
- 意志力（自分に負けない） → 克己心・自制心・再起動力の醸成

これからの時代は、目の前で生じている課題から目をそらさず、その解決に向けて他者と協働・協調を図りながら情報や知識を収集、整理、共有、実践等を繰り返し、新しい答えや価値を生み出していく粘り強さが求められています。

生徒たちが協動的・創造的に問題解決が図れるようにするためには、様々な事象を自分事として捉え、不得意な分野であっても困難を克服しながらも学び続ける（問い続ける）力が基盤とならなくてはならないと考えています。相原中学校では、これらの「力」を従来の教科の学習を基盤として、全ての教育活動を通して生徒たちに「生きる力」として身につけさせていきます。

4月の主な日程

4月

- | | |
|--|---|
| 5日（木）1学期始業式 着任式
第39回入学式・1年生保護者会 | 18日（水）2年授業参観・保護者会 |
| 6日（金）生徒会OT
放課後諸活動なし | 19日（木）1年議長講習会
生徒会専門委員会 |
| 9日（月）身体測定（2・3年）
放課後諸活動なし | 20日（金）1年及びあいはら級授業参観
・保護者会 |
| 10日（火）1年生仮入部～26日
この日から最終下校18時 | 21日（土）PTA新旧運営委員会 |
| 12日（木）学校給食開始 | 23日（月）地区別集会集団下校
1年生本入部期間～26日
いじめアンケート配付 |
| 13日（金）尿検査 個人写真撮影
授業変更（月曜の授業） | 24日（火）内科検診（1年）
生徒会代表議会 |
| 16日（月）3年授業参観・保護者会
授業変更（金曜の授業）
放課後諸活動なし | 25日（水）学級ミニ総会（1年）
学級プログラム委員会 |
| 17日（火）3年全国学力・学習状況調査
1年生学力テスト
放課後諸活動なし | 26日（木）尿検査（2次）
27日（金）あいはら級校外学習 |

本年度の夏休みから学校閉庁日が設定されます

相模原市教育委員会では、教職員の働き方改革に向けた取組の一環として、平成30年度から、夏季休業中の8月12日から15までの期間の平日を「学校閉庁日」として設定をしました。ご承知おきください。

※お子様の安心・安全に関わる緊急の連絡先は以下のとおりになります。

相模原市教育委員会学校教育課042-769-8284

※学校閉庁日においても、部活動を実施する場合があります。実施する際には、校長の承認の下、行うこととなります。

